

沢野系子 洋裁店主、福祉事業家。日本初の婦人服デザイナー、日清・日露戦争の銃後活動で"兵隊おばさん"。

さわのいとこ

禁門の変・1864 = 江戸三田で、摂津国三田藩の刀剣鑑定家の娘に生まれる。

明治維新・1868 = 4歳：

学問のすすめ1872 = 8歳：_広く世界に目を向けようとする父の志で、一家で神戸に移居。

明治6年政変 1873 = 9歳：

_父に連れられ、外人居留地を歩くなどして、異国文化を吸収，

_二十番館の英人商社に日参して英国婦人からミシン裁縫の技術を修得し，

明治14年政変1881 = 17歳：

新体詩抄・1882 = 18歳：

岩倉具視没・1883 = 19歳：

***沢野洋裁店を開く。時あたかも鹿鳴館が開館，その刺激もあり，婦人の洋装は全国的な流行の兆しがあったが，婦人用洋服は輸入品のため高価で入手できなかったため，日本婦人に似合う洋服を自分でデザインして作り，安価で売った。日本最初の婦人服デザイナーである。**

沢野為吉と結婚し，

初の対等条約1888 = 24歳：長男を出産。

帝国憲法発布1889 = 25歳：

_神戸市に**{沢野裁縫工場}**を作る。

足尾鉞毒始・1891 = 27歳：

日清戦争始・1894 = 30歳：

日清戦争終・1895 = 31歳：_日清戦争後，遺族救済に私財を投じ，

子規句歌革新1898 = 34歳：

ビアノ国産化・1900 = 36歳：

日比谷公園・1903 = 39歳：この年までに，官公署から100以上の謝状や褒状が出ているほどで，

日露戦争始・1904 = 40歳：*日露戦争に篤志看護婦を志願し，さらに出征の兵士を送るため，神戸駅に出かけて兵士の激励につとめ，"兵隊おばさん"の異名をとった。

日露戦争終・1905 = 41歳：***{沢野裁縫工場}**の製品が優秀だったので，陸軍から感謝状。神戸来訪の内相芳川顕正も工場で演説。

アヲキ 創刊・1908 = 44歳：_明治天皇の舞浜行幸に際して，神戸駅プラットフォームでの謁見参列者の栄誉。長男が武道大会で優勝するも，その時に得た傷がもとで早世，続いて夫も死去する悲劇に，

伊藤博文暗殺1909 = 45歳：_有栖川宮の配慮で，特別に拝謁。

明治天皇没・1912 = 48歳：明治天皇の死を悲しむなか，有栖川宮から諸物が下賜された。

大正政変・1913 = 50歳：姫路城に，自家の宝物だった甲冑などを寄進，

_没年不詳。